

試験方法の区分の名称	骨材試験	
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	JIS A 1102	骨材のふるい分け試験方法
	JIS A 1103	骨材の微粒分量試験方法
	JIS A 1104	骨材の単位容積質量及び実積率試験方法
	JIS A 1105	細骨材の有機不純物試験方法
	JIS A 1109	細骨材の密度及び吸水率試験方法
	JIS A 1110	粗骨材の密度及び吸水率試験方法
	JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験方法
	JIS A 1122	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験方法
	JIS A 1137	骨材中に含まれる粘土塊量の試験方法
	JIS A 1145	骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (化学法) [ただし、原子吸光光度法にかぎる]
	JIS A 1146	骨材のアルカリシリカ反応性試験方法 (モルタルバー法)
	JIS A 5002	構造用軽量コンクリート骨材 5.6 有機不純物 (JIS A 1105 の試験方法を引用する) 5.7 安定性 (JIS A 1122 の試験方法を引用する) 5.8 粘土塊量 (JIS A 1137 の試験方法を引用する) 5.9 微粒分量 (JIS A 1103 の試験方法を引用する) 5.10 粒度 (JIS A 1102 の試験方法を引用する) 5.13 粗骨材の実積率 (JIS A 1104 の試験方法を引用する)
	JIS A 5005	コンクリート用碎石及び砕砂 7.2 絶乾密度及び吸水率試験 (JIS A 1109 及び JIS A 1110 の試験方法を引用する) 7.3 安定性試験 (JIS A 1122 の試験方法を引用する) 7.4 すりへり試験 (JIS A 1121 の試験方法を引用する) 7.5 粒度試験 (JIS A 1102 の試験方法を引用する) 7.6 粒形判定実積率試験 (JIS A 1104 の試験方法を引用する) 7.7 微粒分量試験 (JIS A 1103 の試験方法を引用する) 7.8 アルカリシリカ反応性試験 (JIS A 1145 及び JIS A 1146 の試験方法を引用する)
	JIS A 5011-1	コンクリート用スラグ骨材-第1部: 高炉スラグ骨材 6.3 絶乾密度及び吸水率試験 a) 高炉スラグ粗骨材 (JIS A 1110 の試験方法を引用する) b) 高炉スラグ細骨材 (JIS A 1109 及び JIS A 1110 の試験方法を引用する) 6.4 単位容積質量試験 (JIS A 1104 の試験方法を引用する) 6.5 粒度試験 (JIS A 1102 の試験方法を引用する) 6.6 微粒分量試験 (JIS A 1103 の試験方法を引用する)

(一財) 建材試験センター 西日本試験所 JNLA 登録試験区分 (2 区分) 2022. 6. 5 現在

	<p>JIS A 5011-2 コンクリート用スラグ骨材-第2部：フェロニッケルスラグ骨材          6.2.2 絶乾密度及び吸水率試験 (JIS A 1109 及び JIS A 1110 の試験方法を引用する)          6.2.3 単位容積質量試験 (JIS A 1104 の試験方法を引用する)          6.3.1 粒度試験 (JIS A 1102 の試験方法を引用する)          6.3.2 微粒分量試験 (JIS A 1103 の試験方法を引用する)          6.4 アルカリシリカ反応性試験 (JIS A 1145 及び JIS A 1146 の試験方法を引用する)</p> <p>JIS A 5011-3 コンクリート用スラグ骨材-第3部：銅スラグ骨材          6.2.2 絶乾密度及び吸水率試験 (JIS A 1109 及び JIS A 1110 の試験方法を引用する)          6.2.3 単位容積質量試験 (JIS A 1104 の試験方法を引用する)          6.3.1 粒度試験 (JIS A 1102 の試験方法を引用する)          6.3.2 微粒分量試験 (JIS A 1103 の試験方法を引用する)          6.4 アルカリシリカ反応性試験 (JIS A 1145 及び JIS A 1146 の試験方法を引用する)</p> <p>JIS A 5011-4 コンクリート用スラグ骨材-第4部：電気炉酸化スラグ骨材          6.3 絶乾密度及び吸水率試験 (JIS A 1109 及び JIS A 1110 の試験方法を引用する)          6.4 単位容積質量試験 (JIS A 1104 の試験方法を引用する)          6.5 アルカリシリカ反応性試験 (JIS A 1145 及び JIS A 1146 の試験方法を引用する)          6.6 粒度試験 (JIS A 1102 の試験方法を引用する)          6.7 微粒分量試験 (JIS A 1103 の試験方法を引用する)</p> <p>JIS A 5308 レディーミクストコンクリート          附属書 A (規定) レディーミクストコンクリート用骨材          A.10 試験方法の a) , b) , c) , d) , e) , f) , g) , h) , k) , n) , o)</p>
--	--

試験方法の区分の名称	コンクリート・セメント等無機系材料強度試験
製品試験に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	JIS A 1108 コンクリートの圧縮強度試験方法 (ただし、供試体の作製及び附属書 A を除く)
	JIS A 5002 構造用軽量コンクリート骨材 5.14 f) コンクリートの圧縮強度試験 (JIS A 1108 の試験方法を引用する)
	JIS A 5308 レディーミクストコンクリート 10.2.1 圧縮強度 (JIS A 1108 の試験方法を引用する)